

共同獣医学部学術セミナー

演題：牛の呼吸器疾患における全身性炎症疾患の病態解明

講師：西 康暢 先生（臨床獣医学講座、大動物臨床学研究室）

日時：令和2年9月30日（木） 16:00～

場所：獣医学研究科棟4階 大講義室

講演要旨：子牛の肺炎は治療および死廃により甚大な経済的損失を与えるため、制御すべき重要な疾病である。子牛の肺炎はエンドトキシンに起因した全身性炎症反応により重症化すると考えられるが、その機序については不明な点が多い。我々は、肺炎罹患子牛における気管支肺胞洗浄液および血中エンドトキシン活性値の関係を調査し、エンドトキシンが肺から全身へ移行する可能性を示唆した。さらに子牛のエンドトキシンに起因した炎症反応の病態解析を試みた。本セミナーでは、エンドトキシン活性値を指標とした子牛の肺炎における新たな予後診断基準を紹介する。さらに炎症の病態解析に基づいた治療戦略を提案する。

問合せ先：佐々木直樹（内線5873）